



おおつち 社協会報

主な記事

P1 大槌町社会福祉協議会 役員紹介

P2 第21回大槌町社会福祉大会

P3 赤い羽根共同募金

P4 しゃきょーの活動レポート

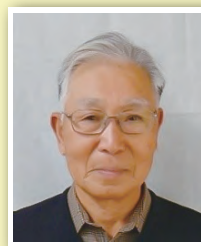
表紙の写真

10月1日から赤い羽根共同募金運動が始まりました。令和7年度の募金運動で皆さまからたくさんのあたたかいご協力をいただいております。今年度の目標額や募金を活用した事業は3ページで紹介しています。

社会福祉法人 大槌町社会福祉協議会 役員のご紹介

会長就任のご挨拶

大槌町社会福祉協議会会長 近藤 欣彌



この度の社会福祉法人大槌町社会福祉協議会理事會において、徳田前会長の後任として会長に就任いたしました。

大槌町の地域福祉の推進に大きな役割を果たしている大槌町社会福祉協議会の長として、この責任の重さを痛感しておりますが、前会長を中心に築き上げてきた確固たる基盤を汚さぬよう努めてまいります。

近年、少子高齢化の進行に伴う一人暮らし高齢者の増加、社会的な孤立の問題や経済困窮世帯への対応等、公的なサービスだけでは解決できない諸問題が増えてまいりました。

「誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり」の実現に向けて、地域の皆様と共に取り組み、役員・職員一丸となつて努力してまいりますので、どうぞ、皆様のご理解とご協力、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

「大槌町社会福祉協議会」とは、誰もが安心して楽しく暮らせる「人にやさしい福祉のまちづくり」を目指し、地域のみなさんやボランティア・社会福祉・保険医療等関係者、行政機関の協力を得ながら共に考え活動している社会福祉団体です。
この度、大槌町社協役員、評議員として、次の方が選任されました。

役員紹介

（任期：令和7年6月23日から令和8年度に関する定時評議員会の終結の時まで）

◆ 会長

近藤 欣彌

◆ 副会長

山崎 衛（新任）

古館 和子

◆ 理事

植田 俊郎

小國 晃也

小國 忠義

栗澤 弘

多田 左衛子

中村 和夫

中村 一弘

◆ 監事

岩間 利夫

佐々木 章夫

評議員紹介

（任期：令和7年6月23日から令和10年度に関する定時評議員会の終結の時まで）

◆ 評議員

東梅 広美（新任）

田口 潤子

佐々木 亮

越田 由美子

小岩 寛

東梅 美枝子（新任）

古館 潤一

松村 巖寿（新任）

黒澤 りえ子（新任）

木村 里美

田中 篤志（新任）

阿部 三平

越田 宣弘（新任）

菊池 信男

越田 行男

小林 英三

社協会費へのご協力ありがとうございました！

社会福祉協議会会費のご協力をお願いしたところ、多くの方々にご賛同頂きました。住民の皆さまからの温かいご理解とご協力、大変ありがとうございました。

会費は、暮らしの復興に関する事業や福祉のまちづくりに活用させていただきます。

3,472世帯

2件

一般会費

1,731,500円

賛助会費

5,000円

大槌町社会福祉大会

令和7年10月18日（土）、「第21回大槌町社会福祉大会」が盛大に開催されました。

会場となった大槌町文化交流センターおしゃっちの多目的ホールには、開場前から多くの方が来場し、満員の中での式典、講演となりました。

【社会福祉事業功労者】

黒 沢 久 雄 様（民生委員・児童委員）

徳 田 信 也 様（社会福祉法人 大槌町社会福祉協議会 前会長）

木 村 里 美 様（社会福祉法人 大槌町社会福祉協議会 評議員）

【ボランティア活動功労団体】

新生おおつち 代表 多田 左衛子 様

【共同募金運動功労者】

松 村 美代子 様（大槌町行政連絡員）

田 口 潤 子 様（大槌町行政連絡員）

三 浦 茂 男 様（大槌町行政連絡員）

上 野 学 様（大槌町行政連絡員）

【永年勤続功労者】

田 代 元 美 様（社会福祉法人 大槌町社会福祉協議会 介護職員）

小野寺 哲 様（社会福祉法人 大洋会 障がい者支援施設四季の郷 主任作業療法士）

小笠原 あつ子 様（社会福祉法人 大洋会 障がい者支援施設四季の郷 生活支援員）

大槌町社会福祉大会長表彰



記念式典・大会宣言

本大会をととして、「生きがいと希望をもった暮らしや豊かな福祉社会の実現を目指して、さらなる研鑽を積むこと」とする大会宣言が行われ、「福祉サービスの提供・体制整備」や「関係機関とのネットワークの構築」など4項目の決議を採択しました。

記念講演

『慈悲の心～誰もが共に生きるために～』

講師：日蓮宗 開運山 瑞然寺
住職 佐々木 瑞英 師

通算加行14回、1,400日と過酷な修行を通じて、仏教の教えは互助の精神であると、お釈迦さまや空海の教えを紐解きながら、人は誰もが共に生きるために慈悲の心も持ち、いたわり助け合い支え合っていくことの大切さについてご講演いただきました。

肉体的にも精神的にも過酷な修行を通じて、この荒行を達成した瑞英住職ならではの経験を交えた、貴重なお話を聞くことができました。





赤い羽根共同募金

支える人も
支える募金

令和7年度 募金目標額（大槌町）

2,507,000円

インターネットで募金ができます！

「赤い羽根インターネット寄付システム」を利用することで、故郷を離れた方、ゆかりのある地域など市町村を指定した寄付を行うことができます。



インターネット
寄付システム

令和7年度 募金目標額の内訳

全県目標額 【県内福祉施設の整備や、災害への備えのために活用されます。】	861,000 円
地域目標額 【大槌町の地域福祉活動を推進するために活用されます。】	1,646,000 円
合 計	2,507,000 円

今年も10月1日から翌年の3月31日にかけて、赤い羽根共同募金が実施されます。共同募金は、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、さまざまな地域福祉の課題解決に取り組む民間団体を応援する、「じぶんの町を良くするしくみ。」として、取り組まれています。皆様からご協力いただいた募金は、令和8年度に岩手県共同募金会を通じて、地域に配分されることとなります。

みなさまの温かいご支援、ご協力をよろしくお願いします。

～ 共同募金を活用している事業のご紹介 ～



●お茶っこの会助成事業

地域の高齢者が外出するきっかけや、健康・生きがいづくり、孤立防止などにつながるよう、サロン活動を実施する「お茶っこの会」へ活動費を助成しています。

お茶っこの会は、地区の民生委員などを中心に、地域の状況に合わせ開催しています。令和6年度は町内15地区へ助成を行いました。

●社会福祉協力校指定事業

町内の小学校・中学校・高等学校を「社会福祉協力校」として指定し、防災研究活動・地域の方々の環境整備活動・高齢者とのふれあい活動・共同募金活動など、様々な取り組みを通じて、思いやりのある心やボランティア精神、福祉に対する関心を高めます。



しゃきょーの 活動レポート

- 社協職員による地域活動紹介 -

おおつち産業まつりに 出店しました!

令和7年10月11日(土)、大槌町社会福祉協議会では、地域の皆さまに福祉事業を知ってもらうため、事業所紹介ブースを出店しました。このブースでは、様々な福祉に関する体験ができる機会を提供しました。特に、福祉車両体験として、車いすを使用している方が乗車できる車両や入浴ができる特殊な車両を展示し、参加者に実際に体験していただきました。また、体験してくださった方には、わたあめやポップコーンのお振舞いも行いました。



パラリンピック競技種目でもある「ボッチャ」体験では、車いすや疑似体験器具を使用し、競技を行いました。

その他、全国で発生している災害への義援募金も行いました。地元高校生も参加し、共同募金運動を通じて協力を呼びかけました。

介護 ナビゲーション

こづちちゃんのちょっと教えて!

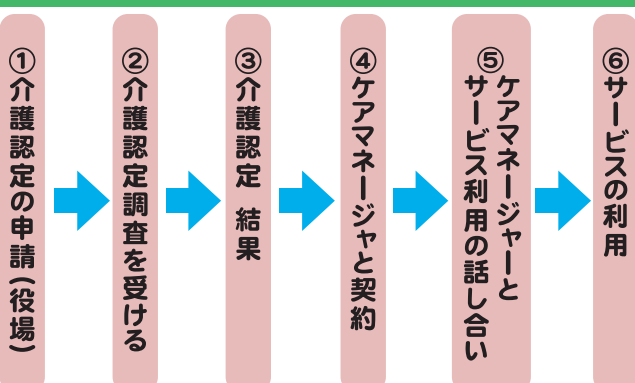


今回ご紹介する施設 介護ステーション
訪問介護・訪問入浴事業所
大槌町大槌12-71-2/TEL 0193-41-1145

社協で運営している介護施設や障がい就労施設の「ほっとな情報」をお伝えします!



介護サービス利用に向けた流れ



<訪問介護事業所>

・ホームヘルパーが自宅に訪問し、身体介護や生活援助をします。

「**身体介護**」食事・入浴・排泄の介助

「**生活援助**」掃除・洗濯・買物・食事の準備・調理など

<訪問入浴事業所>

・自宅に浴槽を持ち込み、入浴の介助をします。

■入浴の流れ

①健康チェック

(体温、血圧、皮ふの異常等、状態観察をします。)

②部屋に浴槽をセットする

③洗髪後、浴槽に入りながら洗身

④整容

⑤健康チェック(体温、血圧、皮ふの異常等、状態観察をします。)



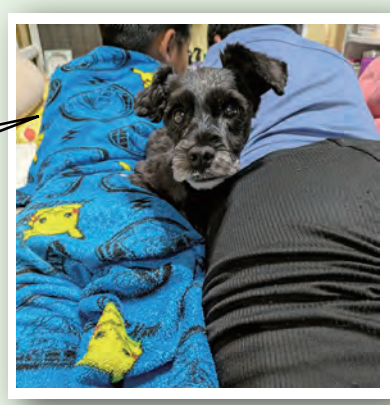
各サービスの利用料金は、一か月ごとの利用に応じた料金となります。



幸せの写真館



3人兄弟♡いつもパムたん
癒しをありがとう♡



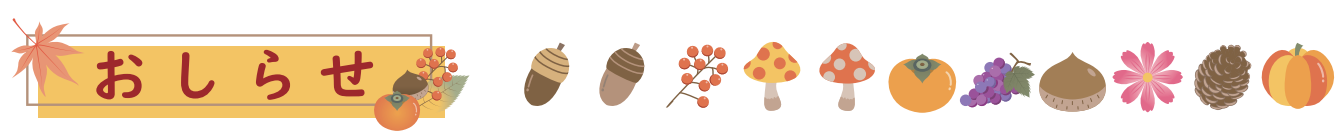
投稿写真大募集!!

家族、ペット、風景など 幸せを感じるお
気に入りの写真を募集しています。
幸せの写真館に掲載いたします。



第26回県スポ少空手道交流大会、中学二年の部
で優勝!これからも頑張ります!

※応募はこちらから →



お知らせ

生活福祉資金のご案内

生活福祉資金貸付制度とは、他の貸付制度が利用
できない低所得世帯や障がい者世帯などの経済的
自立と生活の安定を目指し、国と県が資金を出し
合い、無利子や低利子で資金貸付を行うものです。

- ご利用いただける世帯
 - 低所得世帯…世帯の収入が一定基準以下の世帯
 - 障がい者世帯…障がい者世帯(知的・身体・精神)
 - ※障がい・療育手帳の交付を受けている者の
属する世帯となります。
 - 高齢者世帯…65歳以上の高齢者の属する世帯
 - ※所得制限あり
 - 生活保護世帯…生活保護を受けている世帯
- 貸付金の種類
 - ①総合支援資金…就職までの間の生活費
 - ②福祉資金…医療費用、一時的な生活費など
 - ③教育支援資金…進学費用、就学支度金など
 - ④不動産担保型生活資金…居住用不動産を担保
に生活費の借入れを行います。

寄付寄贈のお知らせ

令和7年6月から9月までの受付分をご紹介します。
ご支援いただいた皆さま、本当にありがとうございました。

■南部屋産業 株式会社・・・入浴用車イス 1台

日常生活自立支援事業のご案内

高齢者の方や障がいのある方が地域で安心して生
活が送れるよう福祉サービスの利用手続きの援助
や代行、また、それにとまなう日常的金銭管理など
を行っています。

- 対象となる方…認知症高齢者、知的障がい者、
精神障がい者など判断能力が不
十分な方
- 主なサービス内容…公共料金等の支払い及び福
祉サービス手続き代行等
- 利用料金…相談は無料
契約後は1時間あたり1,500円
- 相談日…毎週月曜日～金曜日
- 時間…午前8時30分～午後5時30分
- 住所…釜石市大渡町3-15-26
(※釜石保健福祉センター8階 釜石市社協内)
- 電話…0193-31-1331(直通)

求人募集のお知らせ

介護職員を募集します。未経験の方も大歓迎
です。ご興味のある方は、ハローワーク
相談窓口でご相談ください。
※詳細は、QRコードを読み込みご覧ください。



編集後記

今年も早いもので、残
すところ2ヶ月となりま
した。時間の経過が早く
感じられるのは「ジャネ
ーの法則」という心理的
現象が関係しているよう
です。※気になる方は検
索してみてください。
また、大人になると慣
れたことの繰り返しが多
くなり、新鮮さが失われ
るため時間が早く感じ
られるようになります。
うです。いくつになっ
ても、新しいことにチャ
レンジすることで、充実し
た日々を送り続けたい
ものです。

～ この広報誌は、赤い羽根共同募金の配分を受けて発行しています。～